

②中学校

中学校の建物は、築 30 年以上の建物が 36 棟中 24 棟の 66. 7%で築 50 年以上が 1 棟あります。校舎及び屋内運動場の耐震化は、すべての中学校で対応済みです。

劣化状況評価では、屋内プールの劣化が特に進行しています。健全度の平均値は 61 点となっており、部分的な劣化から全体的な劣化に移行しつつある状況となっています。

建物情報一覧表

建物情報一覽表

■ 築50年以上

■ 築30年以上

基準

2019

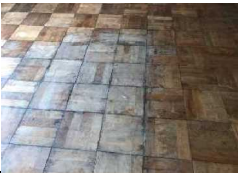
A: 概ね良好

B: 部分的に劣化

C: 広範囲に劣化

D: 早急に対応する必要がある

建物基本情報																				構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)							
						学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算上の区分													
56		下吉田中学校	校舎1-1	13-1R3		中学校	校舎	RC	3	1,257	1972	S47	47	旧	済	済	H8	30.6	長寿命	C	C	C	C	C	40							
57		下吉田中学校	校舎1-2	13-2R3		中学校	校舎	RC	3	1,409	1977	S52	42	旧	済	済	H6	18.8	長寿命	B	C	C	C	C	43							
58		下吉田中学校	校舎1-3	13-3R4		中学校	校舎	RC	4	1,929	1982	S57	37	新					長寿命	C	C	B	B	B	65							
59		下吉田中学校	校舎1-4	28-S1		中学校	校舎	S	1	49	1986	S61	33	新					長寿命	C	B	B	B	B	72							
60		下吉田中学校	校舎2-1	20-1R4		中学校	校舎	RC	4	1,174	1983	S58	36	新					長寿命	B	D	B	B	B	56							
61		下吉田中学校	校舎2-2	20-2R4		中学校	校舎	RC	4	1,826	1985	S60	34	新					長寿命	A	D	C	B	B	45							
62		下吉田中学校	屋内体育館	21-1S1		中学校	体育館	S	1	1,530	1984	S59	35	新					長寿命	A	A	B	B	B	84							
63		下吉田中学校	屋内体育館(倉)	21-2S1		中学校	体育館	S	1	35	1997	H9	22	新					長寿命	A	A	B	B	B	84							
64		下吉田中学校	プール附属屋	35-1R1		中学校	その他	RC	1	199	1994	H6	25	新					長寿命	D	D	C	B	B	38							
65		下吉田中学校	プール上屋	35-2S1		中学校	その他	S	1	726	1994	H6	25	新					長寿命	D	D	C	B	B	38							
66		明見中学校	校舎1-1	4-2R3		中学校	校舎	RC	3	608	1973	S48	46	旧	済	済	H8	28.9	長寿命	A	B	C	C	C	55							
67		明見中学校	校舎1-2	4-3R3		中学校	校舎	RC	3	1,277	1976	S51	43	旧	済	済	H8	29.2	長寿命	A	C	C	C	C	45							
68		明見中学校	校舎1-3	4-4R3		中学校	校舎	RC	3	1,408	1979	S54	40	旧	済	済	H6		長寿命	B	C	C	C	C	43							
69		明見中学校	校舎1-4	4-5R3		中学校	校舎	RC	3	2,009	1979	S54	40	旧	済	-	H12	29.2	長寿命	C	C	C	C	C	40							
70		明見中学校	校舎1-5	19-S1		中学校	校舎	S	1	38	1986	S61	33	新					長寿命	C	B	B	B	B	72							
71		明見中学校	校舎1-6	28-R3		中学校	校舎	RC	3	451	1999	H11	20	新					長寿命	B	B	B	A	A	81							
72		明見中学校	校舎2	15-R1		中学校	校舎	RC	1	283	1979	S54	40	旧	済	-	H15		長寿命	B	B	C	C	C	53							
73		明見中学校	屋内体育館	18-1S1		中学校	体育館	S	1	1,330	1983	S56	36	新					長寿命	A	A	B	B	B	84							
74		明見中学校	屋内体育館(倉)	18-2S1		中学校	体育館	S	1	28	1989	H元	30	新					長寿命	A	A	B	B	B	84							
75		明見中学校	武道館	28-S1		中学校	武道場	S	1	602	1990	H2	29	新					長寿命	D	D	B	B	B	51							
76		明見中学校	プール附属屋	27-1R1		中学校	その他	RC	1	288	1997	H9	22	新					長寿命	B	B	B	B	B	75							
77		明見中学校	プール上屋	27-2S1		中学校	その他	S	1	699	1997	H9	22	新					長寿命	B	B	B	B	B	75							
78		吉田中学校	校舎1-1	1-2R4		中学校	校舎	RC	4	21	1970	S45	49	旧	済	済	H15		長寿命	C	B	C	C	C	50							
79		吉田中学校	校舎1-2	1-4R4		中学校	校舎	RC	4	1,336	1976	S51	43	旧	済	済	H15	20.4	長寿命	C	B	C	C	C	50							
80		吉田中学校	校舎1-3	1-5R4		中学校	校舎	RC	4	2,044	1981	S56	38	旧	済	済	H15	32.2	長寿命	B	C	B	B	B	65							
81		吉田中学校	校舎1-4	15-R4		中学校	校舎	RC	4	728	1984	S59	35	新					長寿命	A	B	B	B	B	77							
82		吉田中学校	校舎1-5	22-R4		中学校	校舎	RC	4	1,830	1990	H2	29	新					長寿命	A	C	B	B	B	67							
83		吉田中学校	校舎2	5-R1		中学校	校舎	RC	1	315	1966	S41	53	旧	済	-	H15		長寿命	C	B	C	C	C	50							
84		吉田中学校	屋内体育館	16-1S2		中学校	体育館	S	2	1,410	1986	S61	33	新					長寿命	B	A	B	B	B	82							
85		吉田中学校	武道館	16-2S1		中学校	武道場	S	1	244	1988	S63	31	新					長寿命	B	A	B	B	B	82							
86		吉田中学校	プール附属屋	28-1R1		中学校	その他	RC	1	286	1996	H8	23	新					長寿命	C	C	D	B	B	38							
87		吉田中学校	プール上屋	26-2S1		中学校	校舎	S	1	711	1996	H6	23	新					長寿命	C	C	D	B	B	38							
88		富士見台中学校	校舎1	1-R3		中学校	校舎	RC	3	3,018	1981	S56	38	旧	済	-	H18	34	長寿命	B	C	B	B	B	65							
89		富士見台中学校	屋内体育館	5-S1		中学校	体育館	S	1	870	1983	S58	36	新					長寿命	A	A	B	B	B	84							
90		富士見台中学校	プール附属屋	13-1R1		中学校	その他	RC	1	210	1998	H10	21	新					長寿命	C	B	B	B	B	72							
91		富士見台中学校	プール上屋	13-2S1		中学校	その他	S	1	547	1998	H10	21	新					長寿命	C	B	B	B	B	72							

下吉田中学校			
建物名	劣化状況の概要	劣化状況	
校舎	防水の下地クラックに追従するように多数のひび割れや破れが見られる。ベランダの手摺壁の笠木モルタルの老朽化、劣化及び手摺（鉄製）の錆が見られる。外壁塗膜のチョーキングも発生し、老朽化が進行している。木製床の塗装劣化や開口部の木枠劣化によるささくれが見られる。	D評価	
		【20-1R4】躯体劣化 	【20-2R4】躯体劣化 
		C評価	
		【20-2R4】床仕上げ劣化 	【13-1R3】屋上防水劣化 
屋内運動場	平成30年度に屋根外壁塗装工事を実施済照明交換用の昇降装置が製造終了となっているため、代替の手段が必要となっている。	B評価	
		【13-2R3】建具劣化 	【13-3R4】屋上防水 
		A評価	
		C評価	
プール	屋根排水の軒樋部分のシート防水に腐れ・破れがあり防水内部に水が溜まっている。また、屋根ガラスの熱割れが発生している。外壁に亀裂が多数あり、塗膜の浮き・剥れが著しい。鋼製建具の枠の腐食が著しい。玄関のタイルの劣化が著しい。内部の屋根梁下部分の塗装劣化が激しい（雨漏れ）	D評価	
		【35-2S1】外壁劣化 	【35-2S1】外壁劣化 
		C評価	
		【35-2S1】内壁劣化 	【35-2S1】内壁劣化 
プール		B評価	
		A評価	
		C評価	
		A評価	

吉田中学校			
建物名	劣化状況の概要	劣化状況	
校舎	防水の下地クラックに追従のひび多数の割れや破れが見られる。 ベランダの手摺壁の笠木モルタルの老朽化、劣化及び手摺の錆が見られる。塗膜の老朽化が著しい。木製床の塗装の老朽化が見られる。	D評価	
			C評価
			【5-R1】屋根鋼板劣化 【22-R4】外壁劣化
			 
屋内運動場	平成25年屋根・外壁の改修を実施済である。 床の一部に目違いが見られる。	B評価	
		A評価	
		【1-5R4】屋上防水劣化 【5-R1】外壁劣化	
		 	
プール	屋根排水の軒樋のシート防水に剥れ・破れがあり、防水内部に水が溜まっている。 外壁に亀裂多数（特に軒先部分）あり、塗膜の浮き・剥れが著しい。また、鋼製建具の錆の腐食	D評価	
		C評価	
		【16-1S2】屋根鋼板 【16-1S2】屋根鋼板	【16-1S2】外壁塗装 【16-1S2】外壁塗装
		 	 
プール		D評価	
		C評価	
		【26-2S1】躯体劣化 【26-2S1】躯体劣化	【26-2S1】外壁劣化 【26-2S1】屋根劣化
		 	 
プール		B評価	
		A評価	

明見中学校		
建物名	劣化状況の概要	劣化状況
校舎	シート防水のトップコートに一部破れがある。また、笠木と破風の継ぎ目のコーキングに割れ、破れ等が目立つ。壁面にクラック多数。また、タイル面の一部に浮きが見られる。床の塗装の老朽化及び出入口建具の劣化が見られる。	D評価
		C評価 【4-2R3】床仕上劣化 【4-3R3】外壁劣化
		B評価 【4-2R3】外壁劣化 【4-4R3】屋上防水
		A評価
屋内運動場 格技場	体育館においては、平成25年に屋根・外壁の改修を実施済である。床の劣化が顕著に現れている。格技場においては、屋根の棟部及び隅木部に損傷があり、雨漏りもある。塗装の老朽化が著しく、柱の錆が著しい。早急な塗り替えが必要。	D評価 【26-S1】屋根破損 【26-S1】鉄骨劣化
		C評価
		B評価 【26-S1】 【18-1S1】
		A評価 【18-1S1】外壁塗装 【18-1S1】外壁塗装
プール	排水溝に土砂の堆積があり、ドレンを塞いでいる。防水の割れ、剥れが著しい。雪止めの一部が破損している。パネル継ぎ目のシールが劣化しており、漏水が発生している。軒天井の一部に大きな亀裂が目立ち、一部に鉄筋露出も見られる。	D評価
		C評価
		B評価 【27-2S1】外壁塗装 【27-2S1】内部
		A評価

富士見台中学校			
建物名	劣化状況の概要	劣化状況	
校舎	軒裏の膨れ、外壁クラックからの錆汁が発生している。外窓手摺の取り付け部分及び水切り下のクラックが発生している。 雨漏れによる天井のシミが確認できる。屋上のトップコート塗り替えの時期になっている。	D評価	C評価
			【1-R3】外壁劣化 【1-R3】外壁劣化
			
		B評価	A評価
屋内運動場	平成27年に屋根・外壁の改修を実施済である。 天井木毛版の劣化が顕著である。 床の劣化が進んでおり、改修が必要になっている。 建具の劣化が進み、建具改修が必要。	D評価	C評価
		B評価	A評価
		【5-S1】内部仕上 【5-S1】内部仕上	【5-S1】外壁
プール	シート防水トップコート及び排水溝部分の改修が必要になってきている。外窓下に塗装の膨れ剥れがあるので早急な対応が必要。	D評価	C評価
			【13-1R1】屋上防水劣化 【13-1R1】屋根劣化
			
		B評価	A評価
		【13-1R1】外壁塗装 【13-1R1】内部塗装	
			
			

③教職員住宅

教職員住宅の建物は、東町が新耐震基準にて整備、寿町については旧基準であります但耐震診断により安全性を確認しています。しかし、寿町教職員住宅は、築40年を超え、健全度が10点となっており、老朽化が進行しています。

建物情報一覧表

建物情報一覧表														基準		2019		A: 概ね良好		C: 広範囲に劣化						
														B: 部分的に劣化		D: 早急に対応する必要がある										
建物基本情報														構造躯体の健全性				劣化状況評価					備考			
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	固定資 産台帳 番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備		機 械 設 備	健全度 (100点 満点)	
						学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮 強度 (N/㎡)								試算上 の区分
92		寿町教職員住宅	教職員住宅	15-R3		その他	その他	RC	5	948	1976	S51	43	旧	済	-				D	D	D	D	D	10	
93		東町教職員住宅	教職員住宅	15-R5		その他	その他	RC	3	1,556	1994	H6	25	新					長寿命	A	B	B	B	B	77	

東町教職員住宅			
建物名	劣化状況の概要	劣化状況	
東町教職員	屋上防水は、塩ビシート防水に改修済、築後25年を経過し、ベランダ防水・外壁塗装の改修が必要な時期となっている。	D評価	C評価
		B評価	A評価
		外壁劣化  屋上防水状況 	
寿町教職員住宅			
寿町教職員	入居者の募集は行われていない。 屋上防水・ベランダ防水の劣化により、躯体内部への漏水が発生し、軒天井の劣化を進行させている。	D評価	C評価
		外壁劣化  外壁劣化 	
		B評価	A評価

（２）今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）

改築中心の従来型から改修による長寿命化に切り替えていくため、計画的な機能向上と機能回復を行った場合の今後 40 年間の長寿命化型によるコストを算定します。

長寿命化により 80 年間建物を使用した場合、今後 40 年間のコストは 352 億円(9.0 億円/年)となり、従来型の改築中心の場合の 11.2 億円/年より、約 21.4%の減少となります。

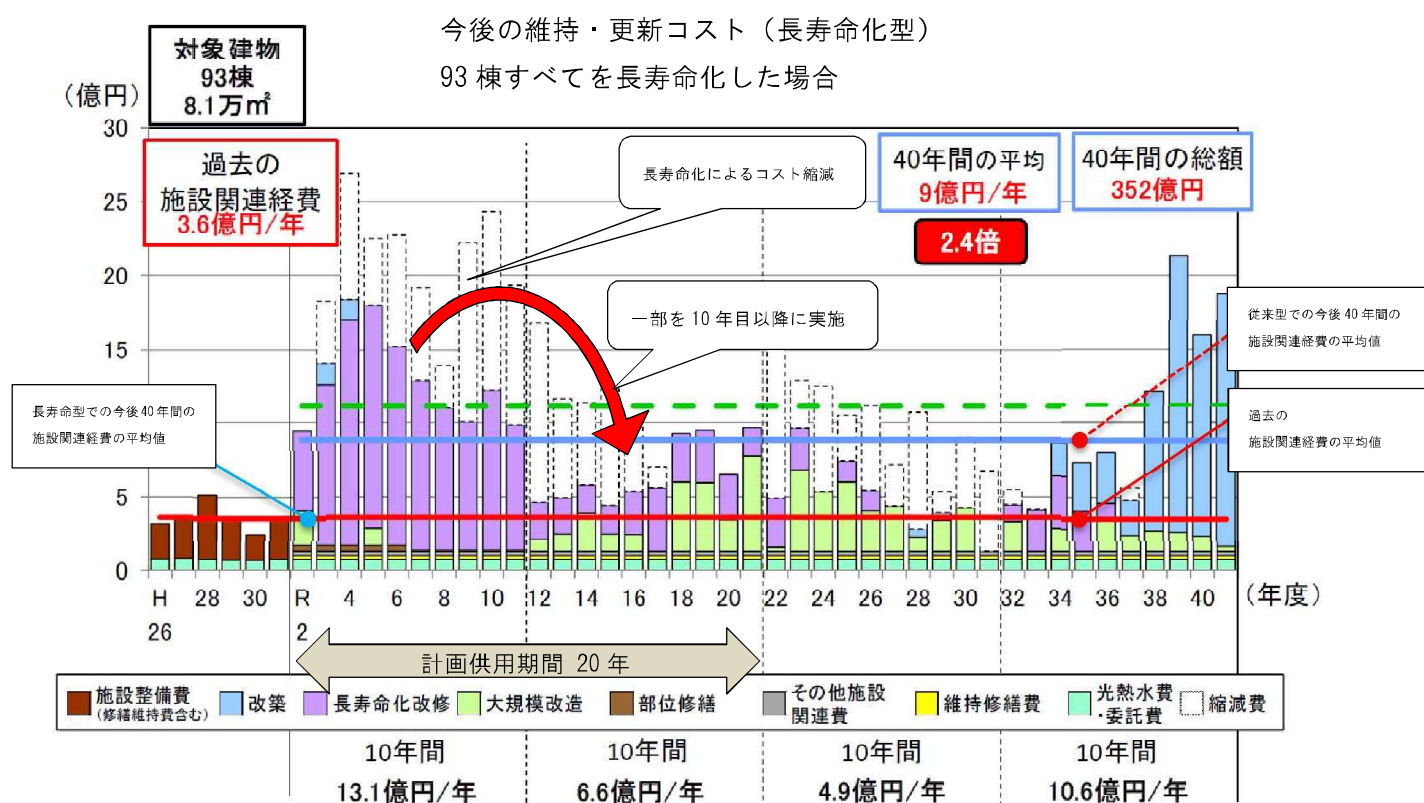
また、本計画の計画期間である 20 年間のコストは、従来型の 14.5 億円/年から 9.8 億円/年となり約 32.4%の減少となります。

しかし、今後 10 年間で築年数 40 年以上の建物が全体の約 7 割にまで達することから、計画期間の 20 年間で長寿命化改修が集中してしまいます。

そのため、財政支出の平準化を図るため施設の老朽度に応じた優先順位を策定し、今後 10 年内の集中を防ぐため、一部を 10 年目以降に実施することで財政の平準化を目指します。

しかし、長寿命化改修や大規模改造を前提とした長寿命化型の整備方法の実施にあたっては、過去の施設関連経費より 5.4 億円を上回る費用が必要となり、1.5 倍のコストがかかるため、長寿命化型だけでは今後の財政に対応できない状況にあります。

そのため、人口動向や財政状況を踏まえ、施設の統廃合や集約化、複合化、規模の縮小化など経費削減に向けた様々な取り組みを検討していく必要があります。



※文部科学省 学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（付属ソフト）より